

# 親も子も 生き生きと 輝く保育

昨年4月、あいち健康の森公園近くに開園したなごころ保育園。体育・知育・食育の各専門家が監修した保育プログラムを取り入れ、園児一人に数人の担当保育士がつく育児担当制を実施しています。子どもと保育士が家族のように関わり、主体性を育てています。

## 専門家監修の保育プログラム 「負けんキッズ」を目指して

なごころ保育園は、地域住民や契約企業の社員から託児を受け入れている企業主導型保育園。森岡町の閑静な住宅街にあり、保育室、屋上施設のほか、調理室やウォールクライミング設備などを備えています。

「一般的に企業主導型は『認可外保育園』と呼ばれ、認可保育園に入園できなかった児童が通うイメージ。しかし、当園には保護者の方々

に『子どもを通わせたい』と欲していただけ、企業主導型だからこそ実現できる教育があります」と笑顔を見せるのは、なごころ保育園を運営する株式会社社長屋心の三輪高之社長。

なごころ保育園の理念は、「負けんキッズ」を育むこと。「主体性」「やり抜く力」「共感性」を備えた逆境に負けない子どもの保育を目指しています。実現に向けて体育・知育・食育の3分野の専門家が保育プログラムを提供。体育は、株式会社エゴ

スキュー・ジャパンの加藤剛生社長が監修しました。アメリカ発の楽しみながら体を効果的に動かす「パッチ・フィットネス」を導入し、遊戯室にボルダリング設備を常設しました。

逆境に立ち向かえる人間性ではないでしょうか。その基盤となる力をも身につけてほしいという思いから「負けんキッズ」を育みたい」と、三輪社長は将来を見据えます。

## 子どもの個性と向き合い 関わりを深める育児担当制

愛知教育大学の准教授・林牧子さんは、知育を監修。外国人スタッフが英語で園児とコミュニケーションをとっています。オフィス・ラック・ユー代表の石川三知さんの監修により、食育プログラムでは「安心・安全かつ美味しいランチ」を徹底。園内に管理栄養士が常勤し、給食メニュー作りや残食のチェックをしています。

なごころ保育園の特徴が乳児保育の「育児担当制」。園児一人ひとりに、複数の担当保育士がつき、一対一の時間を必ず作っています。「集団で過ごす園生活の中でも、保護者のような存在が担当保育士。そこから信頼関係や安心感が生まれ、他の園児や保育士との関係も広がっています。

きます」とエリアマネージャーの中村しのぶさんは、ほほ笑みます。家庭ではないけれど、大人も子どもも身近な場所で親しく関わり合う様子が長屋暮らしの感覚と似ているため、園では「長屋の心を継承する」



左からエリアマネージャーの中村しのぶさん、三輪高之社長、主任の藤枝奈保子さん



1 園児が毎日の散歩で出かける、あいち健康の森公園。のびのびとした環境により、園児の体力と感受性が育まれています

2 保育士や他の園児と触れ合い、楽しい時間を共有。園には子どもの興味関心を高めるおもちゃがたくさんあります

3 育児担当制ならではの1対1での食事。しっかりと園児を見ることができ、何を食べて残したか、日々確認できます

4 英語の絵本を外国人スタッフが読み聞かせ。日常的に外国人と触れ合うことで、自然と英語が身につく環境です



園児が食べたランチは園内でサンプル掲示。食材の産地を確認できます

を合言葉に温かな環境作りを心がけています。「園には先生の号令で一斉に動くという習慣はありません。担当保育士と毎日過ごすこと、自分は何をするか感じ取れるようになりま」と中村さん。号令がなくても自然に集団行動ができるようになると園児の成長を話します。

開園から1年。4月からは新しい年度が始まります。「今後も一人ひとりの子どもと向き合う姿勢が変わりはありません。子どもたちが安心して通えるよう、保育士一丸となって臨みます」と意気込みます。

## 企業主導の多彩な行事 柔軟な発想で生まれる保育

長屋暮らしを思わせる温かい子育てを目指す一方、企業主導の強みを生かした新たな取り組みにも注力。2018年11月、南知多ビーチランドの協力で園の屋上にフンボルトペンギンを呼びました。飼育員の説明を聞きながら、間近でペンギンを観

みんな  
体験をしたよ!

夏には園の屋上を開放して花火鑑賞。花火が上がるときに歓声が沸きました。園内にボールすくいコーナーや売店も出し、たくさんのお客さんが満喫

南知多ビーチランドの協力でやってきたペンギン。園児は目を輝かせて観察し、保護者も夢中で撮影する姿が見られました

フィンランドのサンタクロースと握手。真っ白で長いヒゲと赤い服は、絵本で見てきたサンタクロースと同じ

information

なごころ保育園  
住所：大府市森岡町6-321 電話：0562-85-7700